



2020年6月26日

## 三浦市との『地域活性化に関する包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン株式会社（取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）は、三浦市が目指す「人・まち・自然の鼓動を感じる都市みうら」「あったかいまち」の実現に貢献するため、三浦市（市長：吉田 英男）と『地域活性化に関する包括連携協定』を6月26日に締結したことをお知らせします。

三浦市が、損害保険会社とさまざまな分野において連携協定を締結するのは、今回が初めてとなります。

### 1. 背景・経緯

- ・三浦市は、「人よし 食よし 気分よし あったかいまち 三浦市」の実現を目指し、「人・まち・自然」の3大資源の価値に改めて着目し、新しい発想によるまちづくりを進めています。
- ・損保ジャパンは、2018年11月に実施された「三浦海岸津波避難訓練」へのドローンによる避難誘導・訓練空撮協力や、社員による三浦マラソン参加など三浦市と連携を進めてきましたが、さらに広く連携し、グループの経営理念である安心・安全・健康に資する地域貢献活動を行いたいと考え、三浦市にご提案し、より幅広い対象分野での連携の可能性について検討を重ね、このたび、包括連携協定を締結する運びとなりました。

### 2. 協定の目的

本協定は、三浦市と損保ジャパンの緊密な相互連携と協力により、地域の活性化や市民サービスの向上を目的とします。

### 3. 協定の主な内容

損保ジャパンの強みを活かせる以下の6分野において業務連携を行います。

- (1) 地域防災力向上に関すること
- (2) 交通安全に関すること
- (3) 高齢者支援・社会福祉に関すること。
- (4) 観光の振興に関すること。
- (5) 地域産業の振興に関すること。
- (6) その他市民サービスの向上及び地域社会の活性化に関すること。

### 4. 今後について

損保ジャパンは、今後も地方自治体と連携し、各地域がそれぞれの特長を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

以上